

広

報

お知らせ版

# 薩摩川内

広報さつませんだい

2018

No.323

たくさんの方にぎわいました

生涯学習フェスティバル&次世代エネルギーフェア



▲コミュニティブランド市



▲次世代エネルギーフェアでの燃料電池自動車展示



▲米村でんじろう先生による次世代エネルギーサイエンスショー

2月17日(土)・18日(日)、サンアリーナせんだいで生涯学習フェスティバル&次世代エネルギーフェアが開催され、市内各種団体による舞台発表や作品展示、燃料電池自動車の展示などが行われました。

18日(日)には、米村でんじろう先生による次世代エネルギーサイエンスショーや、地区コミュニティ協議会などによるコミュニティブランド市での地元特産品販売・コミュニティ食堂などで、会場は終日にぎわいました。



2月18日(日)、湯田町砂岳から藤川天神までを歩く「プラムロード 菅原道真公探検隊」が開催され、120人を超える参加者が、15kmの行程を歩きながら、思い思いに菅公の足跡をたどりました。

到着地の藤川天神では、道真鍋(豚汁)に舌鼓を打ちながら、恒例の句会も行われました。珍句や迷句も飛び出し、参加者は笑いで疲れや寒さを吹き飛ばしていました。

【写真・記事提供】 湯田地区コミュニティ協議会

プラムロード

菅公の足跡に触れた

2月10日(土)、サンアリーナせんだいで小・中・高校生を対象に陸上教室が開催されました。



これは、これまで多くの国際大会に選手を輩出してきた伝統ある長谷川体育施設陸上競技部(東京都)が本市での合宿中に開催したもので、約100人が参加しました。

参加者は、走るフォームの基本動作などのアドバイスを今後の練習に生かそうと、熱心に聞き入っていました。

長谷川体育施設陸上競技部による陸上教室開催

2月11日(日)、少年自然の家で「てらやまちフェスタ」が開催されました。



来場者は、祭り太鼓「桜」の皆さんによる和太鼓演奏や豆まき、竹串マシュマロサンドやうぐいす笛などの創作・体験活動を通して、親睦を深めながら楽しみました。

川内

寒さに負けず笑顔で楽しんだてらやまちフェスタ